

# 団体・サークル紹介 No.25

真岡市で活動している、市民活動団体やボランティアなどの紹介です



## 押し花・園芸福祉 かすみ草

私たちは、簡単な押し花小物を楽しみながら、生き生きと充実した暮らしのお手伝いできればと思い、活動しています。地域のイベントなどで、押し花を使った作品づくりのサポートや小物の販売を行っています。また、他の団体とコラボするなど活動内容の幅も広がっています。活動を通して、皆さんにも押し花の魅力を感じてもらえたらうれしいです。



### こらぼ茶話の様子

押し花小物づくり講座で、頑張って製作する参加者の皆さん



### コラボまつりでの様子

真岡コラボまつりでは押し花小物の販売などを行っています

【問い合わせ】 コラボレーもおか ☎ 81・5522 FAX81・5558 (月曜・祝日休館)

## 真岡ロケ地紹介

【映画】 二宮金次郎



桜町陣屋跡隣り桜町二宮神社にて撮影の様子

【ロケ地の問い合わせ】 文化課文化財係 ☎ 83・7735 FAX83・4070

【撮影地】 桜町陣屋跡、桜町二宮神社

### 作品情報

金次郎は、封建社会の枠組みを覆すような独特のやり方で荒廃した村々を、次々と復興させていきます。貧しさと必死に戦う少年金次郎の姿を交えながら、青年時代、復興に賭ける輝ける二宮金次郎のドラマチックな生き様が魂揺さぶる、感動作品です。

### ロケ地情報

【桜町陣屋跡】 二宮金次郎が桜町復興のために赴任し、以来26年間在陣執務して、桜町復興に成功し名声をあげました。現在は茅葺屋根の陣屋の役所建物が残っています。昭和7年3月25日に国指定文化財となりました。

©映画「二宮金次郎」製作委員会

## 社会福祉協議会だより

2月に寄付をしてくださった方々(敬称略・順不同)ありがとうございました。

### 善意銀行

NPO 法人ま・わ・た……………カセットボンベ3本  
薄井カイ……………手編みの靴下406足

【申し込み・問い合わせ】 社会福祉協議会 ☎ 82・8844 FAX82・5516



▲東京タワーの従業員時代(右が仙波さん)

私は昭和12年、東京都に生まれました。幼い頃に親を亡くし、新潟県にいる母方の祖父母に育てられました。戦後間もない時代でお金がなく、高校卒業後は働くために上京しました。昭和33年、東京のシンボルである東京タワーが建設され、それと同時に従業員募集が行われたため、思い切って応募に踏み切りました。駄目もとの応募でしたが、筆記や面接などを受け、まさかと思いましたが、採用が決まりました。それまでの人生は、お世辞にも華やかとは言えず、質素に細々と生活していた私が、

## あの日あのころ

第396回  
せんば きみこ  
仙波 貴美子さん  
(八木岡在住・82歳)



相手を尊重し大切にすること

東京タワー従業員第1期生になれるとは夢にも思っていなかった。入社後は役員の前でアナウンス等の試験を行い、その結果、花形と言われていたエレベーターガールや案内所などの部署に配属され、心が躍るよううれしかったことを覚えています。結婚を機に退職し、夫の転勤で真岡の大谷台に引っ越ししました。その後、大谷台婦人会が設立され、地域での交流が始まり、私も役員として活動させていただきました。その中で、真岡の方と多く関わることで、半世紀近い真岡での生活の宝となっています。昭和59年、社宅から戸建てに引っ越し、八木岡に居を構えました。数年後、世間では男女共同参画が叫ばれるようになり、市では多くの地区が婦人会設立に向けて動き出し、八木岡でも区長が婦人会を作

ろうと声を上げました。私も女性の居場所を作ればと思いい、地域の方々協力して八木岡婦人会の設立に取り組みました。設立後は、研修旅行を企画したり地域の催しに参加したりし、中でも、長野県での一泊の研修旅行は、婦人会の皆さんとの大切な思い出となりました。また、役員の方々の多大なる協力により、会長を12年間務めさせていただき、当時の仲間たちとは今でも繋がっています。人生は、楽があれば苦もありません。悩むことは辛く苦しいものですが、人間性を大きく成長させます。「人のために火をともしせば、我がまへあきらかなるがごとし」。相手を尊重し大切にすることで、どこかで自分にも幸せが返って来ると思っています。私がこれまで、婦人会の設立をはじめ、何事でも乗り越えられたのは、家族や地域の方たちに守られ、支え合ってきたからこそだと思います。真岡の皆さん、いつもありがとうございます。

## 消費生活センターメモ

シリーズ 442

春に勧誘が増加する「点検商法」にご注意を

- 【事例】 「排水管の清掃を3千円でお願いします」と業者が訪問してきたので、3千円なら安いと思いい依頼した。清掃後、無料で床下を点検すると言われ、見てもらうと、「湿気でカビ臭い、このままでは大変だ、換気扇を付けた方がいい」と言われた。不安になって契約したが、高額で支払えないので解約したい。
- 点検商法とは、手ごろな価格で排水清掃などを行った後や、「近所で工事をしている者です」と、あいさつを口実に訪問した業者などから、**無料の点検**を勧められ、床下や屋根などの点検後に、不安を抱かせる説明で、高額な工事契約を結ばせる手口です。
- 他には、「この地区だけ期間限定半額」や「モニター募集」などと、安いと思わせて勧誘するケースもあります。
- ①「点検」は家の上がりこむ
- ②「無料ならいいか」と気軽に応じない。
- ③業者の話をうのみにしない。
- ④あいまいな態度はとらず、「必要ありません」ときっぱり断る。
- ⑤工事が必要かどうか判断に迷う場合は、自宅を建てた大工さんや工務店に確認してもらおう。
- ⑥高額な契約を迫られても、急いで契約せず、複数の業者から見積もりを取り比較検討する。
- 訪問販売で契約した場合、契約書面を受け取ってから8日以内であれば、工事が始まっているにもかかわらず、クーリング・オフすることが出来ます。
- ご相談は、消費生活センター(青年女性会館内) 毎週 月～金曜日 9:00～12:00 13:00～16:00 ハナシテナヤミナシ ☎ 84-7830 相談料無料